



V-SFT Ver. 6.2.2.0 バージョンアップ情報

	V10	V9	TS2060i/TS2060	V8i(N)/V8(N)	X1
本体プログラム	Ver. 1.100	Ver. 2.900	Ver. 2.430	Ver. 2.390	Ver. 1.600 *2
OS	Ver. 1.10 *1	Ver. 4.80 *1			

*1 アップデートするには、ストレージが必要です。

*2 X1のアップデートプログラムはホームページからダウンロードしてください。アップデート手順は同梱の『アップデート手順書』を参照。

接続

1 接続可能機種追加：三菱電機 FR-E800

対応機種：V10/V9/TS2060i/TS2060、X1
 接続機種：三菱電機 FR-E800

2 接続可能機種追加：神港テクノス QTC1 Series(MODBUS RTU)

対応機種：V10/V9/TS2060i/TS2060、X1
 接続機種：神港テクノス QTC1 Series(MODBUS RTU)

3 接続可能機種追加：神港テクノス QTC1 Series(QMC1)(MODBUS RTU)

対応機種：V10/V9/TS2060i/TS2060、X1
 接続機種：神港テクノス QTC1 Series(QMC1)(MODBUS RTU)

4 接続機種仕様拡張：富士電機 MICREX-SX Fモードの符号付BCD対応 (MICREX-F互換)

対応機種：V10/V9/V8/TS2060i、X1
 接続機種：富士電機：MICREX-SX (Ethernet)
 富士電機：MICREX-SX (SXバス)
 富士電機：MICREX-SX (OPCN-1)
 数値形式：符号付BCD

【概要】

数値形式「符号付BCD」に対応することで、MICREX-Fの互換の数値形式で使用できます。
 この時、連動してプロパティのコードはBCDになります。
 (数値表示など、各アイテムは個々にBCDに設定してください。)



機能

1 V10シリーズ 制限事項の対応 (ビデオ/RGBを除く)

* OSのアップデートが必要

【概要】

V10シリーズは、V9シリーズ対応の機能で一部制限事項がありましたが、以下に対応します。

- ・ PictBridge印刷
- ・ VNCサーバ KeepAlive機能
- ・ 操作ログ VNCクライアントから操作時のユーザ名、MACアドレスの保存

【制限事項】

ビデオ/RGB：オプションユニット開発中 2024年4月対応予定 参考資料：hakko-elec.co.jp/site/download/pdf/V10_Limitations_202310.pdf

2 数値表示/文字列表示 中央揃え

対応機種：V10/V9/V8/TS2060i/TS2060、X1

【概要】

データ表示の数値表示・文字列表示で、中央揃えの表示が可能です。

【対象アイテム】

数値表示と文字列表示

【設定箇所】

各アイテムダイアログ→ [文字属性] 内



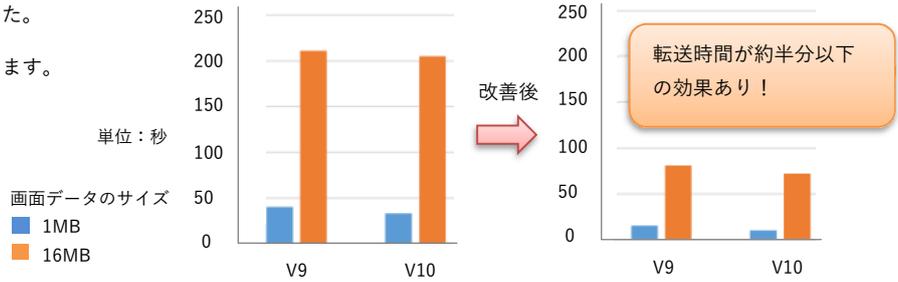
作画ソフト

1 画面転送のパフォーマンス改善

【概要】

画面転送にかかる時間を大幅に改善しました。
画面データのサイズが大きい場合、
従来よりも画面転送のストレスが軽減できます。

社内検証結果 Ethernetで転送



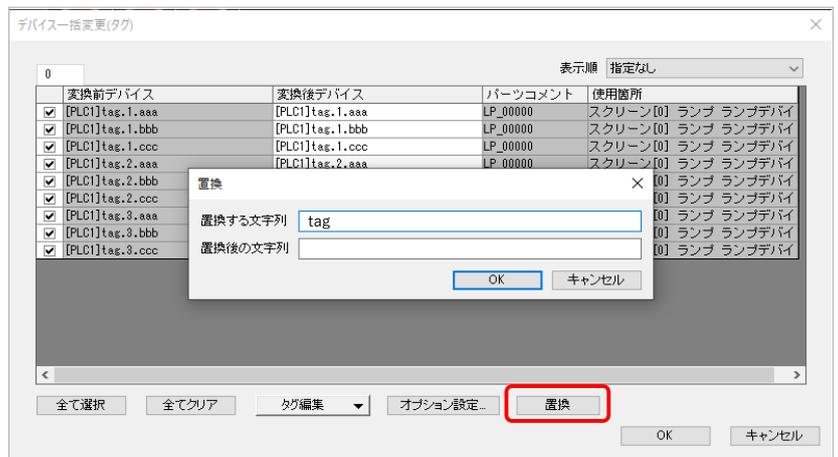
2 タグのデバイス一括変更の仕様拡張

【概要】

タグのデバイス一括変更ダイアログで「置換」を使って、変換後デバイスのタグ名を一括変更できます。

【接続機種】

- オムロン
 - ・ NJ シリーズ (EtherNet/IP)
- Allen-Bradley
 - ・ ControlLogix/CompactLogix タグ
 - ・ ControlLogix/CompactLogix タグ(Ethernet TCP/IP)
 - ・ Micro800 Controllers タグ
 - ・ Micro800 Controllers タグ(Ethernet TCP/IP)
 - ・ ControlLogix/CompactLogix
 - ・ ControlLogix/CompactLogix(Ethernet)
 - ・ Micro800 Controllers
 - ・ Micro800 Controllers(Ethernet TCP/IP)
- BECKHOFF
 - ・ タグ ADS プロトコル(Ethernet)
- CODESYS
 - ・ CODESYS V3(Ethernet)
- Siemens
 - ・ S7-1200/1500 Optimized Tag (Ethernet ISOTCP)
 - ・ S7-1200/1500 タグ (Ethernet ISOTCP)



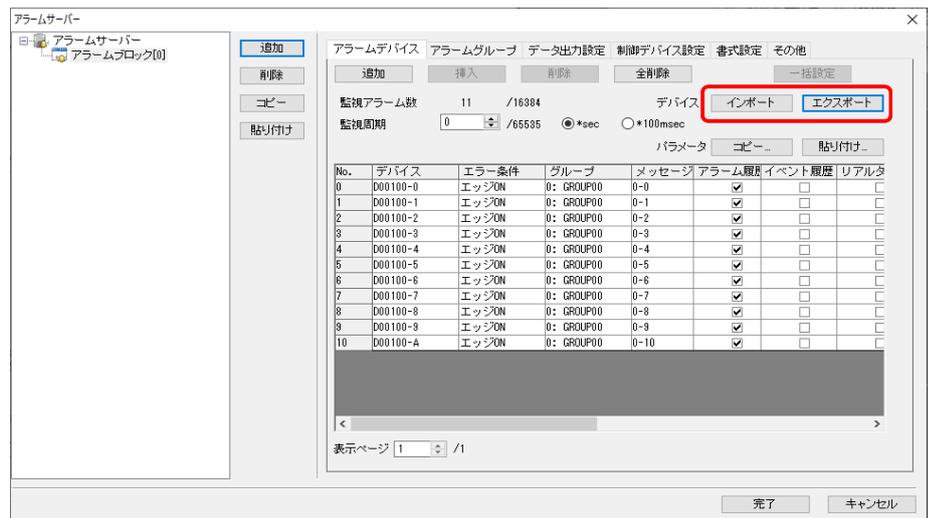
3 アラームサーバー インポート/エクスポート編集の仕様拡張

【概要】

アラームサーバーの設定項目全てを
CSVファイルで編集できます。

【操作箇所】

[システム設定] → [アラームサーバー] →
[アラームデバイス] →
[インポート] / [エクスポート]



4 パスワード入力時のパスワード表示と新パスワードの再入力

【概要】

パスワード入力時に、入力した文字を確認できます。
また、新しいパスワード入力時、
同じパスワードの再入力が必要になります。



5 シャープ ZMシリーズ→モニタッチへの置き換え対応

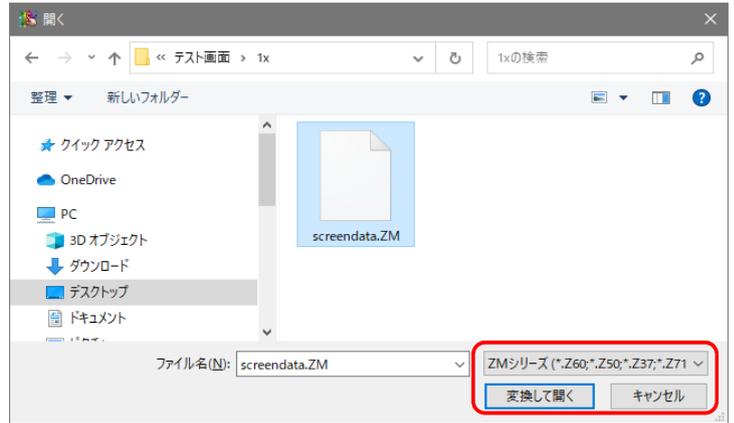
【概要】

シャープ製ZMシリーズの生産終了に伴い、ZMシリーズの画面データをモニタッチ用に変換します。ZMシリーズの画面データをそのまま継承できるため、スムーズな置き換えを実現します。

リプレイスガイダンスを用意しています。
詳しくは、モニタッチ技術相談窓口までお問合せください。
gijyutsu1@hakko-elec.co.jp

【制限事項】

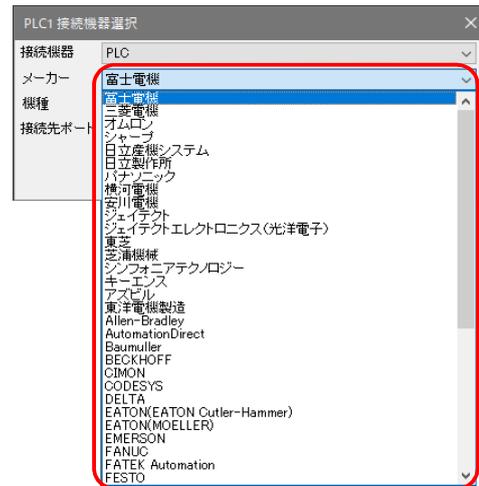
- ・ V-SFT Ver. 6で以下のことはできません。
シャープ製ZM専用作画ソフトで行ってください。
- ZM本体からの画面データの読み出し/書き込み、編集
- ZM-71S/ZM-72Sで作成したBINファイルに戻す
- ・ モニタッチはシャープ製PLCのラダーモニタ機能に対応していません。



6 接続機器のメーカー名、機種名の更新

【概要】

メーカーの統廃合、社名変更に伴い、メーカー名、表示順を更新しました。



7 画面転送時の警告表示の改善

【概要】

画面データ転送時、本体プログラムを更新する必要がある場合に表示されるメッセージを変更しました。

変更前：「チェックレベルが上がります。転送しますか？」

変更後：「本体プログラムが古いため、本体プログラムを転送します。よろしいですか？」

